

年長さんの「キャンドルサービス」(NO.2)！～「手作りのキャンドルファイヤー」を囲んで、ゲームやダンスなどで楽しみました。～ 7/5(金)



司会の礼香先生の「今から、キャンドルサービスを始めます。まず、『夕やけこやけ』を歌いましょう。」という声が。全員で、気持ちを込めてしっかりと歌いました。次に、「火の神様が入場します。」という声が流れます。すると、遊戯室入口から火のついたキャンドルを持った人物(火の神様)が登場しました。火の神様が静かに歩いてきて正面に立つと、司会の先生から「火の神様の言葉をいただきます。」と一言。火の神様が、「遠い昔から私たちは火と一緒に暮らしてきました。寒い冬に温めてくれるのも、温かい食べ物を作るのにも火が必要です。……火を大切にすることは自分を守る事にもなります。だから大切にしてください……。」という火の大切さを述べた後、クラスの代表の生徒に分火(キャンドルの炎を分ける)しました。火の神様から分火の時に、さくら組さんには「お友だちに協力する火」を、ゆり組さんには「お友だちに優しくする火」をいただきました。その後、火の神様とクラスの代表で中央に置かれた燭台のキャンドルに点火しました。点火後全員で「燃えろよ、燃えろ」を歌い、「交歓会」が始まりました。



初めに年少組の先生が、手遊び歌「カレーライス」をしました。みんなで食べたカレーライスを思い出しながら、「ニンジンやジャガイモ」を手で作り、楽しく手遊びをしました。子ども達の表情がとても豊かなのが印象的でした。



次は年中組の先生と一緒にゲーム「ジャンケン列車」をしました。「マツケン サンバ」の音楽に合わせてノリノリで歩く子ども達。音楽が止まるとジャンケンをし、負けた人は勝った人の後ろについて肩を持ちます。これを続けると長い列車が出来上がります。そして、最後に先頭になった人が勝ちです。負けても、自分の列車が長くなるのが嬉しかったり、友だちの肩に手を置くことでふれ合いが深まって満足したりと、大いに盛り上がりました。



最後は、年長組の先生と一緒に「ジャンボリミッキーダンス」をしました。「ジャンボリー (jamboree)」とは、みんなで楽しく陽気に踊り騒ぐという意味で、ミッキーやミニーと楽しく踊るということです。踊るポイントは「大きく」「元気よく」です♡ また、決めポーズが何箇所かあるので、ここをピタッと決めるとカッコいいダンスです。ミッキーやミニーに扮した(頭にカチューシャを身に着けた)先生方と一緒に楽しく踊ることができました。ダンスが終わり、また「キャンドルファイヤー」の周りを全員で囲みました。火の神様の登場です。最後に火の神様から「お友だちと助け合ったりお友だちに優しくできる子であったりしますように。」というお言葉をいただき、キャンドルサービスは終了しました。楽しかった「キャンドルサービス」も終了です。しかし、最後にサプライズがありました。して園舎南側の広場に「花火」が準備されていたのです。園長先生が噴出花火に火をつけると、暗い広場が明るく輝きます。「ワー、きれい」と子ども達の声。迎えに来ていた保護者の方も一緒に見る事ができ、素晴らしい企画だと感じました。【幼稚園時代の大切な1ページとなりましたね】( )